



# 慶應義塾大学出版会 新刊案内

2022

6月

〒108-8346 東京都港区三田 2-19-30

Tel: 03-3451-6926 / Fax: 03-3451-3124

http://www.keio-up.co.jp/



平積印のついている本には特にご注目下さい。平積みいただければ幸いです。

教育

## 思考を鍛えるライティング教育



平積み

「探究」のための書く・読む・対話する力を育む (仮)

井下千以子 (桜美林大学リベラルアーツ学群教授) [編著]

### 🔍 ココに注目!

- ・学生が「自律的な書き手」となるための教材・教授法とは？
- ・さまざまなライティング支援の実践報告を紹介。
- ・高大接続についてもライティングを切り口に問題提起！

学生の「書く力」を育成するライティング支援は、初年次教育やキャリア教育の枠を超え、大学教育全般に関わる課題として認識されつつある。本書は、教育心理学や教育工学といった多分野の研究者が集結し、ライティング支援の教材や教授法を検証するとともに、全国の大学で多様な試みが進むライティングセンターの事例などを豊富に紹介。さらには、大学入試改革にも影響する高大接続、そして卒業後のキャリアを見据えた大社接続までを視野に入れ、ライティング能力の可能性を考える。

税込予価 **2,750 円** A5 判並製 / 224 頁

ISBN 978-4-7664-2830-8 C3037

対象：(初年次教育を担当する) 大学教員、  
(探究学習を担当する) 高校教員

部数：★★★

配本予定：6月中旬

📖 村岡貴子・鎌田美千子・仁科喜久子編著

「大学と社会をつなぐライティング教育」(くろしお出版)

### 【営業からのおすすめポイント】

編著者の井下千以子先生は、長年にわたり大学生のライティング教育に携わり、これまでに学生向けのテキストである『思考を鍛えるレポート・論文作成法』(第3版、2019年)、『思考を鍛える大学の学び入門』(第2版、2020年)を刊行されています。この度、教員向け指南書である本書の刊行によって、井下先生の教育方法論に関する著作3点が揃いました。ぜひこれら3点の併売をよろしくお願いたします！  
(乙子)

※本書は、2022年5月号にて、6月イチ押し新刊としてご案内を差し上げております。注文が重複した場合には「多い方の発注数」にて対応させていただきます。

部数は、★で約500部を表します。



# ウクライナの夜



平積み

## 革命と侵攻の現代史

マーシ・シヨア (イエール大学歴史学准教授) [著] /

池田年穂 (慶應義塾大学名誉教授) [訳] / 岡部芳彦 (神戸学院大学経済学部教授) [解説]

### 🔍ココに注目!

- 2022年のロシア侵攻以前、ウクライナでは何が起きていたのか?
- 多種多様なウクライナ市民のインタビューから立体的に描き出す。
- 岡部芳彦氏による解説で原書刊行(2018年)以降の動向もフォロー。

ウクライナにおいて、2013年11月に始まったユーロマイダン革命、ロシアによるクリミア編入(2014年2月末~3月末)、ドンバス戦争(2014年3月~)と続く事態について、大文字の歴史に多種多様な市民・証言者の声を織り交ぜながら立体的に描き出す、“生の声”による現代史。

税込予価 **2,750円** 四六判上製 / 272頁

ISBN 978-4-7664-2828-5 C0031

対象: 一般 (ウクライナ情勢に関心のある層)

部数: ★★★★★★

配本予定: 6月上旬

📖 類書 小泉悠「帝国」ロシアの地政学(東京堂出版)

### 【営業からのおすすめポイント】

現在進行中のロシアによるウクライナ侵攻ですが、本書で解説されるウクライナ東部の東ドンバス戦争(内戦)が始まってからすでに8,000人の死者と150万人の難民が発生していることはあまり知られていません。また、2014年の親露派政権の追放からクリミア侵攻の流れは、今般の事態を考える上で多くの示唆に富んでいます。ウクライナでいま行われていることの背景を知るための必携の書です。(乙子)

### 【刊行記念フェア企画中!】

【タイトル】君はウクライナの夜を知っているか?

【概要】いまだに先行きが見通せない、ロシアによるウクライナへの侵攻。今回の事態は、表面上の出来事を辿っていくだけでは決して理解はできません。本フェアでは、20世紀前半より紛争が継続し、“夜明け”を待ち続けるウクライナという国を知るための書籍をご案内します。※下記のブックリストは選書の一部です。(最終的には30~40冊程度まで増やします)。

	書名	著者	出版社	刊行年
1	自由なき世界 上	ティモシー・スナイダー/池田年穂 [訳]	慶應義塾大学出版会	2020
2	自由なき世界 下	ティモシー・スナイダー/池田年穂 [訳]	慶應義塾大学出版会	2020
3	物語 ウクライナの歴史	黒川祐次	中公新書	2002
4	現代思想 2022年6月臨時増刊号 総特集=ウクライナから問う	『現代思想』編集部	青土社	2022
5	『世界』臨時増刊 ウクライナ侵略戦争	『世界』編集部	岩波書店	2022
6	ブーチンのユートピア	ピーター・ボマランツェフ/池田年穂 [訳]	慶應義塾大学出版会	2018
7	「帝国」ロシアの地政学	小泉悠	東京堂出版	2019
8	ファシズムとロシア	マルレーヌ・ラルリエル/浜由樹子 [訳]	東京堂出版	2022
9	ハイブリッド戦争	廣瀬陽子	講談社現代新書	2021
10	戦争は女の顔をしていない	スヴェトラナ・アレクシエーヴィチ [著] / 三浦みどり [訳]	岩波現代文庫	2016

※本書は、2022年5月号にて、6月イチ押し新刊としてご案内を差し上げております。注文が重複した場合には「多い方の発注数」にて対応させていただきます。

部数の★は、1つで約500部を表します。

# 豪商の金融史



## 廣岡家文書から解き明かす金融イノベーション

高槻泰郎 (神戸大学経済経営研究所准教授) [編著]

### 🔍 ココに注目!

- 「あさが来た」のモデルになった廣岡家。彼らが活躍した江戸時代の金融イノベーションに注目する。
- 現代の大企業にもつながる豪商の近世・明治の波乱の歴史をたどる。

世界初の先物取引市場であった大坂堂島米市場は、その重要な役割を社会的な影響をもつ商人 (= 豪商) が担った。現代の金融技術にも比するイノベティブな手法を駆使し、大名を相手に大商いしていくその姿を歴史資料から追う。

税込予価 **2,970 円** 四六判上製 / 312 頁

ISBN 978-4-7664-2833-9 C3033

対象: 金融史・経済史に関心のある一般読者

部数: ★★★★★

配本予定: 6 月上旬

📖 類書 武藤泰明『財閥のマネジメント史』(日本経済新聞出版)

### 【営業からのおすすめポイント】

ドラマ「あさが来た」でモデルとして取り上げられた廣岡家。その功績の大きさにもかかわらず、三井・住友・鴻池といった近世の商家に比べて研究が圧倒的に少ないため、知名度は高くありません。ですが彼らの金融イノベーションは画期的で、日本金融史の核となる部分を担っていました。本書では金融市場の変遷をマクロ・ミクロの視点で整理した上で、廣岡家の歴史を位置づける、という書き方を徹底し、随所にコラムを挟むことで、一般読者でも最大限に楽しめるよう工夫を凝らしています。ファンの多い経済史分野ですが、そのなかでも注目の 1 冊になる内容だと自負しています。ぜひ、積極的な展開をご検討ください!

(福本)

### 【主要目次】

プロローグ

第 1 章 大坂金融市場の形成 (高槻泰郎)

第 2 章 堂島米市場の誕生 (高槻泰郎)

第 3 章 大名貸の展開 (酒井一輔)

第 4 章 明治初期における廣岡家の危機対応 (小林延人)

第 5 章 昭和金融恐慌の打撃 (結城武延)

第 6 章 新しい金融事業への参入——大同生命保険会社の設立 (結城武延)

エピローグ

[コラム] 加久と茶の湯 / 江戸幕府の経済政策と加島屋久右衛門 / 信心と経営 / 祖父 広岡久右衛門正直とゴルフ / 日本女子大学校と三人の輪 / 廣岡家に伝わるエピソード / 廣岡家の邸宅について / 廣岡浅子と三井家



# 小売業の実践SDGs 経営



渡辺林治 (リンジーアドバイス代表取締役社長、東京大学大学院医学系研究科特任講師) [編著]

🔍ココに注目!

- ・今こそ小売業は「SDGs 経営」を!
- ・社会的役割を果たしつつ、事業を長期に維持発展させるにはどうすれば良いのか?
- ・小売はもちろん、卸、メーカーの経営者および管理職も必読の一冊!

企業と地域・社会が共に長く発展するための「SDGs 経営」について、独自に収集した企業データを基に、小売業でのSDGsの取り組みが企業業績や競争力にどう結び付くかを分析! また、先進的な小売5社の実践例を紹介し、経営方針の設定からSDGs戦略の策定、商品開発や店舗施策などへの展開までSDGsの推進プロセスを提案。経営者、ミドルマネジャーの必読書です。

税込予価 **2,200 円** 四六判並製 / 320 頁  
ISBN 978-4-7664-2831-5 C3034

対象: 小売企業 (スーパー、百貨店) および  
関連企業 (卸、メーカー) の経営者・管理職

部数: ★★★★★★

配本予定: 6月中旬

📖 類書: モニターデロイト編「SDGs が問いかける経営の未来」  
(日本経済新聞出版)

## 【営業からのおすすめポイント】

編著者の渡辺先生は、「ダイヤモンド・チェーンストア・オンライン」で「リンジーのアドバイス 2.0」(<https://diamond-rm.net/serial/rinji-advice-2/>) という連載を持つなど、小売業界で非常に著名な方です。本書の刊行時には上記をはじめ「デパートニューズウェブ」などさまざまな媒体でご紹介いただける予定ですので、ぜひ積極的なご発注をお願いいたします! (乙子)

## 【主要目次】

はじめに SDGs 経営を始めよう

### 第1部 基礎知識編: SDGs 経営とは

- 第1章 SDGs は難しくくない!?
- 第2章 SDGs 経営の理論的背景を学ぼう
- 第3章 SDGs 経営の現状と課題を確認しよう

### 第2部 データ分析編: 統計から読み解く SDGs 経営と業績

- 第4章 非財務情報の開示は戦略的に
- 第5章 非財務情報の開示で小売業の競争力を高める
- 第6章 環境経営でスーパーの売上高を増やす
- 補論1 小売企業の経営分析手法と注意点

### 第3部 実践事例編: ケースで学ぶ SDGs 経営の先端的取り組み

- CASE 1 アクシアル リテイリング
- CASE 2 アークス
- CASE 3 丸井グループ
- CASE 4 高島屋
- CASE 5 セブン&アイ・ホールディングス
- 補論2 ケーススタディの手法と注意点
- 第7章 SDGs 経営の実践プロセス——長期の維持発展に向けて

おわりに 小売業こそ SDGs 経営を推進し、より良い社会の実現を